

# 山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第25回本部員会議

日時 令和3年3月22日（月）  
午後3時～  
場所 県庁5階 502会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 協 議

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について
- (2) 注意・警戒レベルについて
- (3) 山形市と連携した感染拡大防止の取組みについて
- (4) 県外と往来する方への啓発活動について
- (5) その他

### 4 閉 会

新型コロナウイルス感染症の状況について

1 感染者の発生状況（PCR検査により陽性と判定され医師の確定診断を受けた者）

(1) 世界の状況（厚生労働省発表：3月21日0時点）〔192国・地域〕

感染者数計 122,317,678人（前日比 + 529,191人）

うち死亡者 2,701,474人（前日比 + 10,399人）

< 国別内訳（日本+感染者が多い10カ国） >

国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者
日本	455,638	8,812	ロシア	4,388,268	92,704	スペイン	3,212,332	72,910
米国	29,730,000	541,143	英国	4,299,200	126,263	トルコ	2,971,633	29,864
ブラジル	11,871,390	290,314	フランス	4,242,145	91,833	ドイツ	2,654,734	74,608
インド	11,555,284	159,558	イタリア	3,332,418	104,241	その他※	721	15

※ 「その他」は、国際輸送案件（うち、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染者712人、死亡者13人）

(2) 国内の状況（厚生労働省発表：3月21日0時時点）〔47都道府県〕

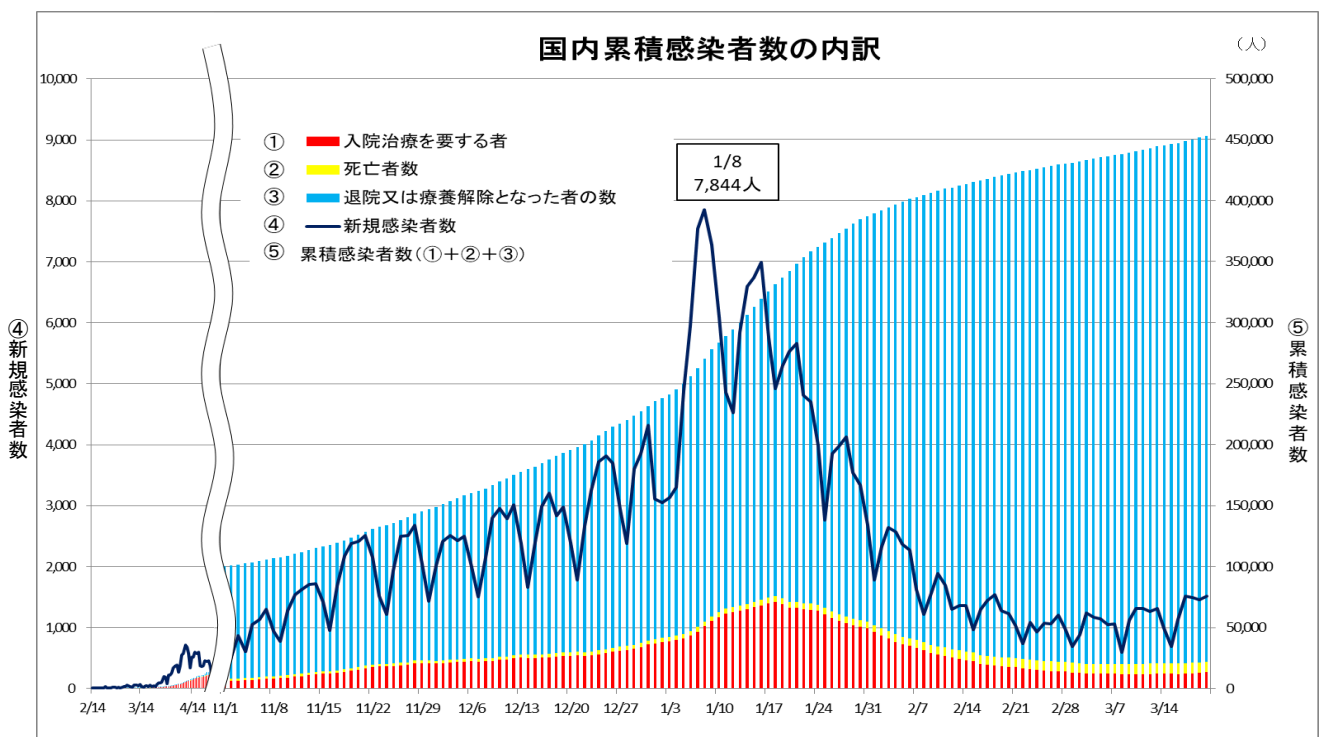
感染者数計 455,638人（前日比 +1,480人）

うち死亡者 8,812人（前日比 +22人）

都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者
北海道	20,311 (+51)	東京都	117,261 (+342)	滋賀県	2,686 (+5)	香川県	779 (+3)
青森県	895 (+5)	神奈川県	47,008 (+107)	京都府	9,236	愛媛県	1,081 (+4)
岩手県	585 (+2)	新潟県	1,256 (+11)	大阪府	49,058 (+153)	高知県	912
宮城県	4,524 (+113)	富山県	920 (+5)	兵庫県	18,795 (+61)	福岡県	18,678 (+40)
秋田県	277 (+3)	石川県	1,893 (+2)	奈良県	3,503 (+12)	佐賀県	1,158 (+3)
山形県	615 (+21)	福井県	553 (+3)	和歌山県	1,197 (+6)	長崎県	1,615
福島県	2,300 (+33)	山梨県	955	鳥取県	210	熊本県	3,485
茨城県	6,377 (+33)	長野県	2,513 (+17)	島根県	285	大分県	1,300
栃木県	4,419 (+29)	岐阜県	4,826 (+6)	岡山県	2,611 (+4)	宮崎県	1,953
群馬県	4,808 (+25)	静岡県	5,487 (+23)	広島県	5,070	鹿児島県	1,769 (+3)
埼玉県	31,585 (+133)	愛知県	26,626 (+47)	山口県	1,397	沖縄県	8,727 (+66)
千葉県	28,551 (+98)	三重県	2,639 (+5)	徳島県	466	その他※	2,483 (+6)
						計	455,638 (+1,480)

(参考) 退院又は療養解除となった者の数 ( )内は前日比増加人数

国内感染者	クルーズ船	計
433,149 (+2,222)	659 (+0)	433,808 (+2,222)



◆都道府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）〔厚生労働省調べ（3月19日公表）〕

		【 医療提供体制 】				【 監視体制 】	【 感染の状況 】				
		1				2	3	4	5	6	
時点	人口	緊急事態宣言該当	①病床のひっ迫具合				②療養者数	③陽性者数／PCR検査件数（最近1週間）	④直近1週間の陽性者数	⑤直近1週間とその前1週間の比	⑥感染経路不明な者の割合
			全入院者		重症患者						
			確保病床使用率	確保想定病床使用率	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】					
2019.10	千人	3/16	3/16	3/16	3/16	3/16	~3/14(1W)	~3/18(1W)	~3/12(1W)		
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)	
ステージⅢの指標		25%	20%	25%	20%	15	10%	15	1	50%	
ステージⅣの指標			50%		50%	25	10%	25	1	50%	
北海道	5,250	17.8% (▲0.6)	17.8% (▲0.6)	2.5% (▲0.6)	2.5% (▲0.6)	11.9 (▲0.6)	3.1% (+0.4)	8.53 (▲0.2)	0.98 (▲0.60)	22.2% (▲11.8)	
青森県	1,246	15.5% (+6.0)	13.8% (+5.3)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	4.6 (+3.0)	2.5% (+2.0)	3.93 (+2.5)	2.72 (▲1.78)	12.5% (+12.5)	
岩手県	1,227	4.2% (+3.9)	4.2% (+3.9)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.3 (+1.2)	0.8% (+0.7)	1.47 (+1.2)	6.00 (+3.00)	66.7% (+16.7)	
宮城県	2,306	17.4% (+5.8)	13.3% (+4.4)	9.3% (▲2.3)	6.2% (▲1.5)	17.1 (+7.7)	5.5% (+2.4)	19.38 (+8.9)	1.85 (▲0.21)	52.7% (+0.0)	
秋田県	966	0.4% (+0.0)	0.4% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.3 (+0.2)	0.0% (+0.0)	0.41 (+0.4)	-	-	
山形県	1,078	10.2% (+6.5)	10.2% (+6.5)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	2.0 (+1.3)	1.0% (+1.0)	2.13 (+1.2)	2.30 (▲7.70)	0.0% -	
福島県	1,846	50.5% (+2.6)	50.5% (+2.6)	32.7% (+12.2)	32.0% (+12.0)	13.3 (+0.7)	1.3% (▲0.9)	5.04 (▲1.4)	0.78 (▲0.05)	11.6% (+4.5)	
茨城県	2,860	21.8% (▲1.5)	21.8% (▲1.5)	5.7% (▲4.3)	5.7% (▲4.3)	9.9 (▲0.9)	1.7% (▲0.9)	6.99 (▲0.3)	0.95 (▲0.02)	22.1% (+5.7)	
栃木県	1,934	13.7% (+2.0)	13.7% (+2.0)	0.0% (▲2.2)	0.0% (▲2.2)	7.2 (+1.3)	2.5% (+1.1)	6.72 (+1.9)	1.40 (▲0.21)	39.0% (▲3.6)	
群馬県	1,942	17.8% (▲1.5)	17.8% (▲1.5)	2.7% (▲1.4)	2.7% (▲1.4)	6.5 (▲1.6)	2.4% (▲0.1)	6.33 (+2.3)	1.58 (+1.04)	35.3% (+13.4)	
埼玉県	7,350	39.2% (▲2.9)	37.9% (▲3.2)	27.4% (▲0.7)	20.0% (▲0.5)	18.7 (+0.5)	2.4% (+0.1)	11.29 (+1.0)	1.09 (+0.01)	38.7% (▲2.1)	
千葉県	6,259	36.4% (▲7.2)	36.4% (▲7.2)	22.8% (▲1.1)	11.7% (▲0.6)	17.2 (▲1.5)	3.5% (▲0.6)	11.26 (▲0.6)	0.95 (+0.11)	47.7% (+5.4)	
東京都	13,921	25.5% (▲1.3)	23.5% (▲3.3)	24.6% (▲1.5)	24.6% (▲1.5)	20.1 (+1.0)	2.8% (▲0.3)	14.94 (+1.2)	1.09 (+0.07)	49.8% (+1.1)	
神奈川県	9,198	24.2% (▲2.3)	24.2% (▲2.3)	11.6% (▲3.7)	11.6% (▲3.7)	10.2 (▲0.4)	3.4% (+0.7)	7.72 (▲0.7)	0.92 (▲0.02)	46.3% (+3.1)	
新潟県	2,223	14.8% (+5.2)	14.8% (+5.2)	0.9% (▲0.9)	0.9% (▲0.9)	4.2 (+1.2)	2.1% (+0.5)	2.88 (▲0.1)	0.96 (▲0.72)	18.9% (+12.5)	
富山県	1,044	1.4% (▲0.4)	1.4% (▲0.4)	5.6% (+2.8)	5.6% (+2.8)	0.8 (▲0.1)	0.3% (▲0.1)	0.57 (+0.4)	3.00 (+2.00)	66.7% (+66.7)	
石川県	1,138	5.4% (▲7.4)	5.4% (▲7.4)	5.7% (▲8.6)	5.7% (▲8.6)	1.5 (▲2.0)	0.3% (▲0.7)	0.79 (+0.3)	1.50 (+1.36)	33.3% (▲4.2)	
福井県	768	1.2% (+0.0)	1.2% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.4 (+0.0)	0.2% (+0.2)	0.39 (+0.3)	3.00 (+2.00)	0.0% -	
山梨県	811	2.5% (+2.1)	2.5% (+2.1)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.5 (+1.2)	0.8% (+0.7)	1.11 (+0.5)	1.80 (▲0.70)	57.1% (▲42.9)	
長野県	2,049	5.5% (+1.6)	5.5% (+1.6)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	3.2 (+2.2)	1.7% (+1.3)	4.34 (+3.1)	3.56 (▲1.44)	36.8% (▲3.2)	
岐阜県	1,987	8.8% (▲5.2)	8.8% (▲5.2)	13.6% (▲1.7)	13.6% (▲1.7)	3.2 (▲2.3)	0.6% (▲0.6)	1.36 (▲0.1)	0.96 (+0.30)	30.0% (+3.5)	
静岡県	3,644	22.9% (+8.3)	22.9% (+8.3)	0.0% (▲2.5)	0.0% (▲1.5)	5.4 (+1.1)	2.1% (+0.5)	2.61 (▲1.8)	0.60 (▲0.76)	19.3% (▲5.3)	
愛知県	7,552	18.0% (▲3.4)	18.0% (▲3.4)	12.7% (▲7.9)	12.7% (▲7.9)	6.5 (▲0.3)	3.0% (+0.0)	3.47 (▲0.1)	0.97 (+0.11)	36.9% (+1.7)	
三重県	1,781	20.7% (▲0.5)	20.7% (▲0.5)	7.5% (+0.0)	7.5% (+0.0)	4.6 (▲0.4)	4.2% (+1.0)	2.19 (+0.1)	1.03 (+0.23)	33.3% (+17.8)	
滋賀県	1,414	23.6% (▲6.8)	23.6% (▲6.8)	18.4% (+4.1)	14.5% (+3.2)	9.6 (▲2.6)	6.0% (+1.0)	3.47 (▲3.7)	0.49 (▲0.61)	20.6% (▲2.8)	
京都府	2,583	10.2% (+0.1)	10.2% (+0.1)	7.0% (▲3.5)	7.0% (▲3.5)	4.0 (▲2.1)	1.8% (+1.1)	2.44 (▲1.2)	0.67 (▲2.09)	35.1% (▲24.9)	
大阪府	8,809	24.9% (+2.3)	24.5% (+2.4)	21.7% (▲4.0)	21.7% (▲4.0)	11.5 (+1.2)	1.9% (+0.0)	8.67 (+2.5)	1.40 (+0.35)	49.8% (▲5.9)	
兵庫県	5,466	35.2% (+11.2)	35.2% (+11.2)	37.1% (+7.8)	35.8% (+7.5)	9.7 (+3.3)	3.0% (+0.7)	7.35 (+2.9)	1.67 (+0.44)	42.9% (+0.8)	

◆都道府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）〔厚生労働省調べ（3月19日公表）〕

		【 医療提供体制 】				【 監視体制 】		【 感染の状況 】								
		1				2		3		4		5		6		
時点	人口	緊急事態宣言該当	①病床のひっ迫具合				②療養者数		③陽性者数／PCR検査件数（最近1週間）		④直近1週間の陽性者数		⑤直近1週間とその前1週間の比		⑥感染経路不明な者の割合	
			全入院者		重症患者											
			2019.10	千人	確保病床使用率	確保想定病床使用率	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】	3/16	対人口10万人（前週差）	～3/14(1W)	%（前週差）	～3/18(1W)	対人口10万人（前週差）	（前週差）	～3/12(1W)
単位	千人	%（前週差）	%（前週差）	%（前週差）	%（前週差）	3/16	対人口10万人（前週差）	～3/14(1W)	%（前週差）	～3/18(1W)	対人口10万人（前週差）	（前週差）	～3/12(1W)	%（前週差）		
ステージⅢの指標		25%	20%	25%	20%	15		10%		15		1		50%		
ステージⅣの指標			50%		50%	25		10%		25		1		50%		
奈良県	1,330	13.4% (+3.2)	13.4% (+3.2)	16.7% (▲10.0)	16.7% (▲10.0)	6.2 (+0.3)		1.8% (▲0.5)		4.21 (+0.2)		1.06 (▲0.91)		38.2% (▲10.4)		
和歌山県	925	4.3% (+2.5)	4.3% (+2.5)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.8 (+1.1)		1.1% (+0.7)		1.95 (+1.4)		3.60 (+2.60)		40.0% (+40.0)		
鳥取県	556	0.3% (+0.0)	0.3% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.2 (+0.0)		0.0% (+0.0)		0.00 (+0.0)		-		-		
島根県	674	0.4% (+0.0)	0.4% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.1 (+0.0)		0.3% (+0.3)		0.15 (+0.1)		-		-		
岡山県	1,890	13.3% (▲2.2)	13.3% (▲2.2)	14.0% (+11.6)	14.0% (+11.6)	4.0 (▲0.1)		1.4% (+0.3)		1.85 (▲1.2)		0.61 (▲1.17)		21.4% (▲19.5)		
広島県	2,804	6.6% (+0.2)	6.4% (+0.2)	8.3% (+2.1)	5.7% (+1.4)	1.3 (▲0.0)		0.4% (▲0.1)		0.43 (▲0.3)		0.57 (▲0.60)		35.3% (▲28.3)		
山口県	1,358	4.0% (▲1.9)	4.0% (▲1.9)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.4 (▲0.9)		0.3% (▲0.0)		0.52 (+0.2)		1.75 (+1.39)		20.0% (+0.0)		
徳島県	728	7.5% (▲2.5)	7.5% (▲2.5)	4.0% (▲4.0)	4.0% (▲4.0)	2.1 (▲0.7)		0.5% (▲0.7)		0.55 (▲0.1)		0.80 (+0.18)		0.0% (▲18.2)		
香川県	956	5.7% (▲1.4)	5.7% (▲1.4)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.5 (▲0.4)		0.2% (▲0.0)		0.84 (▲0.3)		0.73 (▲1.11)		60.0% (+10.0)		
愛媛県	1,339	4.8% (▲0.4)	4.8% (▲0.4)	3.0% (+0.0)	3.0% (+0.0)	1.3 (▲0.3)		1.4% (+0.9)		0.52 (+0.1)		1.40 (+0.69)		0.0% (▲50.0)		
高知県	698	4.5% (▲4.5)	4.5% (▲4.5)	5.2% (+0.0)	5.2% (+0.0)	1.4 (▲1.4)		1.1% (▲2.0)		0.72 (▲0.7)		0.50 (▲0.33)		14.3% (▲3.4)		
福岡県	5,104	29.1% (+3.4)	29.1% (+3.4)	10.8% (▲3.6)	10.8% (▲3.6)	7.7 (+0.1)		2.0% (+0.4)		4.90 (+0.6)		1.15 (+0.15)		26.4% (▲7.0)		
佐賀県	815	14.6% (▲1.8)	14.6% (▲1.8)	4.3% (+2.2)	4.3% (+2.2)	8.1 (▲0.2)		3.7% (+0.6)		2.58 (▲4.7)		0.36 (▲1.75)		5.1% (▲2.9)		
長崎県	1,327	0.2% (▲0.7)	0.2% (▲0.7)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.1 (▲0.2)		0.0% (+0.0)		0.08 (+0.0)		1.00 (+0.67)		100.0% (+100.0)		
熊本県	1,748	4.0% (+0.8)	4.0% (+0.8)	0.0% (▲3.4)	0.0% (▲3.4)	1.5 (+0.0)		0.7% (+0.1)		0.86 (▲0.1)		0.88 (▲0.53)		22.2% (▲2.8)		
大分県	1,135	2.5% (▲0.3)	2.5% (▲0.3)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.8 (▲0.4)		0.1% (▲0.2)		0.26 (+0.2)		3.00 (+2.86)		-		
宮崎県	1,073	0.0% (▲2.6)	0.0% (▲2.6)	0.0% (▲3.0)	0.0% (▲3.0)	0.0 (▲0.7)		0.0% (▲0.2)		0.00 (+0.0)		-		-		
鹿児島県	1,602	1.9% (▲1.3)	1.9% (▲1.3)	2.4% (▲2.4)	2.1% (▲2.1)	0.4 (▲0.3)		0.0% (+0.0)		0.25 (+0.2)		-		-		
沖縄県	1,453	30.4% (▲0.6)	30.4% (▲0.6)	28.6% (▲7.9)	28.6% (▲7.9)	19.3 (+2.2)		2.1% (+1.0)		14.66 (+4.7)		1.48 (+0.35)		38.9% (▲4.5)		
全国	126,167	19.4% (▲0.3)	19.0% (▲0.5)	14.4% (▲1.3)	13.5% (▲1.2)	9.5 (+0.4)		2.4% (+0.1)		6.66 (+0.6)		1.10 (+0.05)		40.6% (▲0.6)		

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）

※：確保病床使用率、確保想定病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。確保想定病床使用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いて計算している。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。

※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。

※：東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表分からは、国の基準に則って、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合には、確保想定病床数は確保病床数と同数として計算している。

注：「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」（令和3年1月22日公表）では、東京都の使用率について、「重症者数535は本調査のために国基準で集計されたものであり、確保病床数500と単純に比較できない。」とされている。

※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。

※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については、木曜日から水曜日までの新規感染者について翌週に報告されたものであり、他の都道府県と対象の期間が異なる点に留意。

# 北海道・東北・新潟各道県及び首都圏の新規感染者数(2/20～)

(人) (人) (人)

公表日	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	直近7日間の感染者数	直近1週間の感染者数に対する10万人あたりの感染者数	感染者数の累計	感染者の最終確認日	新規感染者ゼロ期間		
	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)							
北海道・東北・新潟各道県	北海道	34	63	21	66	43	43	36	43	27	29	29	60	66	64	47	84	63	63	65	71	53	58	45	54	69	73	96	78	51	60	481	9.16	20,375	3/21	0日間	
	青森県				1		1	2				1		1	2				2	6	8	8	8	7	4	14	4	4	5	5	1	37	2.97	896	3/21	0日間	
	岩手県	4								1					1				2	1	3	3		1			6	4	8	2	2	22	1.79	587	3/21	0日間	
	宮城県	14	9		12	5	5	5	19	14	9	21	27	22	22	34	32	29	35	36	53	49	55	49	20	69	107	98	100	125	112	631	27.36	4,729	3/21	0日間	
	秋田県																										1	2	1	1	3		8	0.83	277	3/20	1日間
	山形県					1	4		1									1	1		8				1	3	4	4	11	18	21	31	92	8.53	646	3/21	0日間
	福島県	5		4	9	5	8	21	12	16	15	7	38	34	19	11	24	10	16	23	16	9	14	15	6	7	23	19	21	26	14	116	6.28	2,314	3/21	0日間	
	新潟県	2	2		9	9	5	14	6	4	6	3	3	4	10	5	7	7	15	13	10	12	6	2	6	8	18	12	19	11	18	92	4.14	1,279	3/21	0日間	
首都圏	埼玉県	121	84	101	105	59	111	100	118	97	61	102	98	123	90	113	123	65	106	135	126	155	183	77	72	96	132	115	135	133	79	762	10.37	31,664	3/21	0日間	
	千葉県	123	163	99	90	127	107	113	151	132	127	87	164	107	137	108	113	73	82	106	122	105	129	106	76	76	90	122	129	99	88	680	10.86	28,639	3/21	0日間	
	東京都	327	272	178	275	213	340	270	337	329	121	232	316	279	301	293	237	116	290	340	335	304	330	239	175	300	409	323	303	342	256	2,108	15.14	117,517	3/21	0日間	
	神奈川県	131	100	96	97	93	119	116	162	131	52	84	138	138	131	113	119	59	100	124	124	107	95	109	55	91	93	159	111	107	77	693	7.53	47,085	3/21	0日間	
全国	1,229	1,032	739	1,083	926	1,075	1,059	1,208	994	685	887	1,241	1,170	1,146	1,054	1,062	599	1,126	1,312	1,316	1,268	1,316	984	688	1,130	1,522	1,499	1,464	1,516	1,119	8,938	7.08	452,999				

※各都県の数値は、各都県が公表した新規陽性者数を掲載(3月21日の発表分まで)

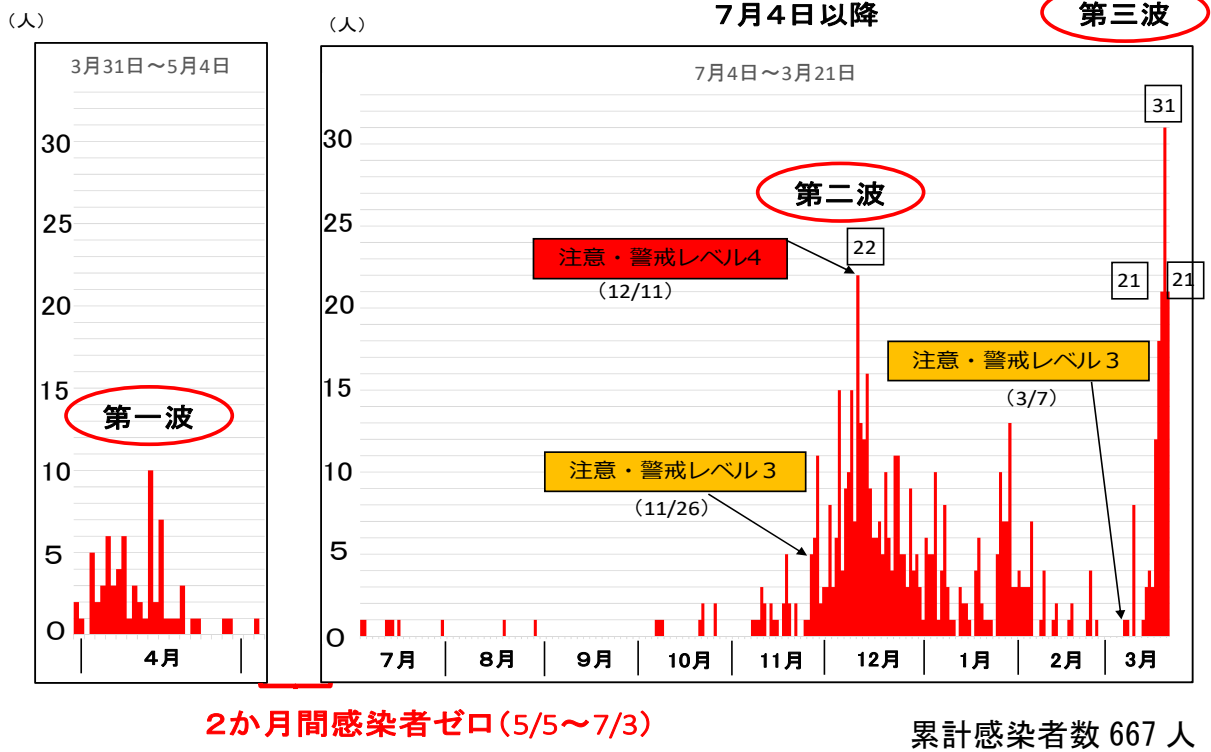
※全国の数値は、厚生労働省発表の新規陽性者数を掲載

※国際輸送案件、空港検疫の感染者を含まない

※直近1週間の感染者数に対する10万人あたりの感染者数(R2.8.7分科会提言) ステージⅢ:15人/10万人/週以上 ステージⅣ:25人/10万人/週以上

## 県内における新型コロナウイルス感染症の現状

### 1 感染者の推移



### 2 病床ひっ迫の状況（3月22日現在の入院患者数等）

#### (1) 入院患者数 57人（ほか調整中38人）

病院名	県立中央病院	山形大学附属病院	県立新庄病院	公立置賜総合病院	日本海総合病院	その他	確保病床合計
病床数	45	27	7	34	41	68	222
（うち重症者病床数）	(8)	(6)	(0)	(4)	(8)	(0)	(26)
現在の入院患者数	28	2	0	2	0	25	57
（うち重症者数）							
病床占有率	62.2%	7.4%	0.0%	5.9%	0.0%	36.8%	25.7%

(2) 宿泊療養者数 12人

(3) 自宅療養者数 6人

<入院者の状況>

重症者数 0人

高齢者数 14人  
(60歳以上) (24.6%)

<死亡者累計> 16人

政府のステージⅢ（20%以上）を超過

【県の注意・警戒レベルの指標】

<レベル3>

・感染経路不明者：1人/週以上

・重症入院患者数：1人以上

<レベル4>

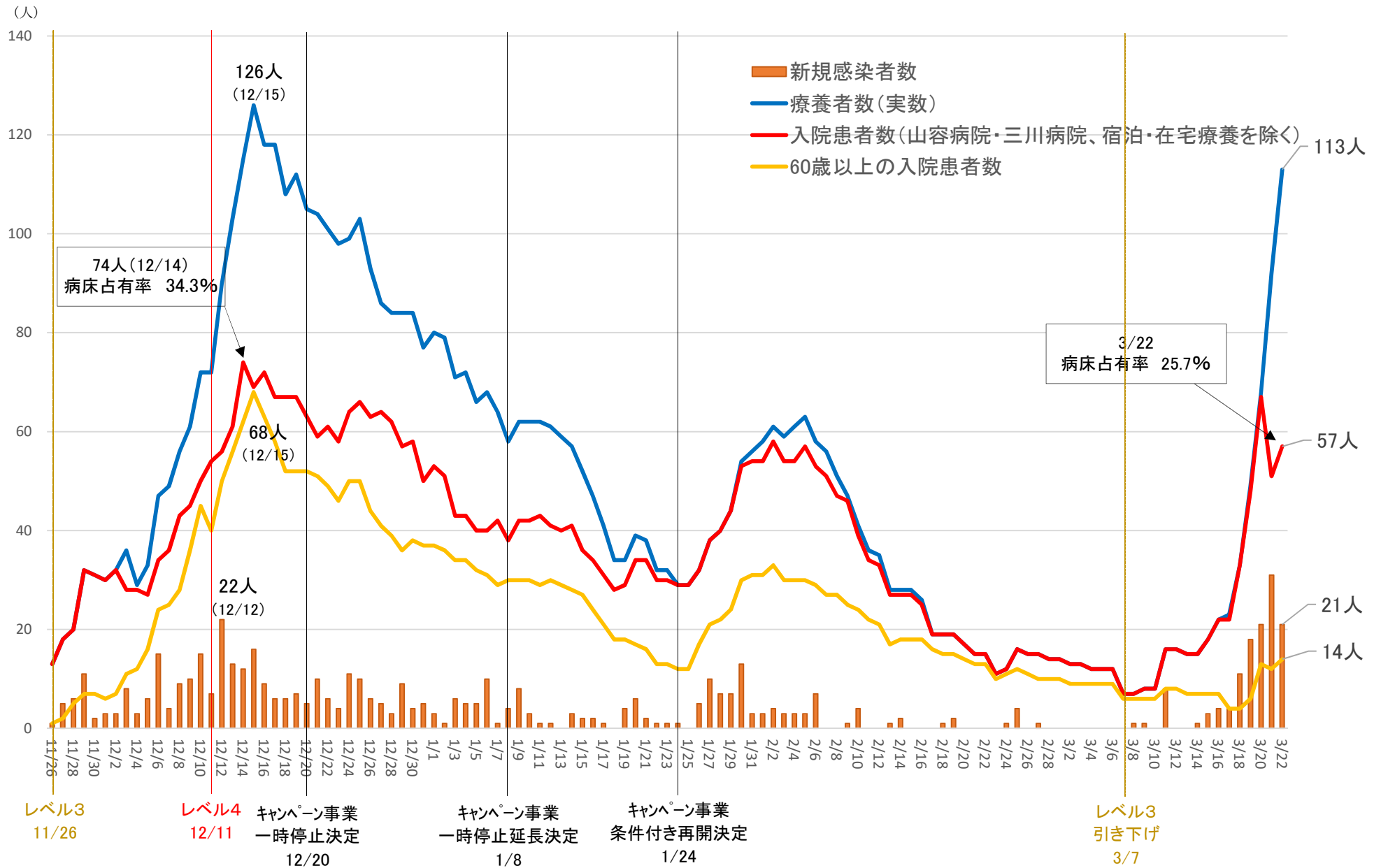
・感染経路不明者：2人/週以上

・重症入院患者数：3人以上

<レベル5>

医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断

# 本県の各種指標の推移(11/26～)



## 【 主な指標の推移 】

主な指標	レベル3への 引き上げ時 (11/26 時点)	レベル4への 引き上げ時 (12/11 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 一時停止決定時 (12/20 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 一時停止期間の延長 決定時 (1/8 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 条件付き一部再開 決定時 (1/24 時点)	レベル3への 引き下げ時 (3/7 時点)	現 状 (3/22 現在)
① 感染経路不明者数(週)	3人	4人	6人	0人	2人	0人	20人
② 重症入院患者数	1人	1人	5人	3人	1人	0人	0人
③ 新規感染者数(週)	6人	66人	61人	32人	15人	0人	110人
④ 療養者数 〔うち新型コロナ専用病床入院者数〕	13人 〔13 人〕	72人 〔54 人〕	105人 〔63 人〕	58人 〔38 人〕	29人 〔29 人〕	7人 〔 7 人〕	113人 〔57 人〕
⑤ 60 歳以上の入院患者数 (確保病床以外への入院者も含む)	1人	40人	52人	30人	12人	6人	14人
⑥ 病床占有率(%)	6.0%	25.0%	29.2%	17.1%	13.1%	3.2%	25.7%

※県の注意・警戒レベル 3 : ①が1人/週以上 かつ ②が1人以上

〃 レベル 4 : ①が2人/週以上 かつ ②が3人以上

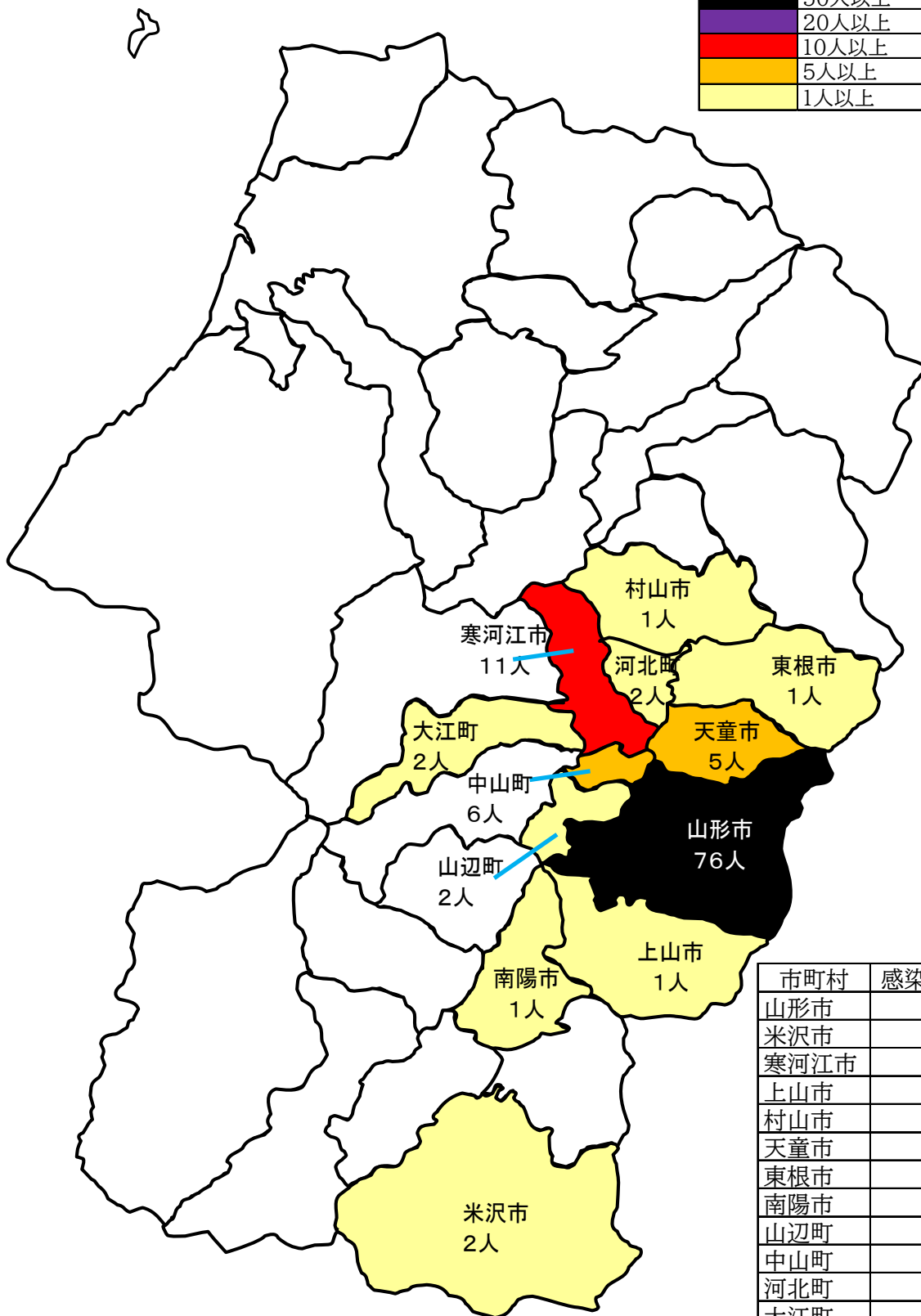
※政府のステージⅢ : ⑥が20%以上

〃 ステージⅣ : ⑥が50%以上



# 居住地市町村別の新規感染者数(3/16~3/22公表)

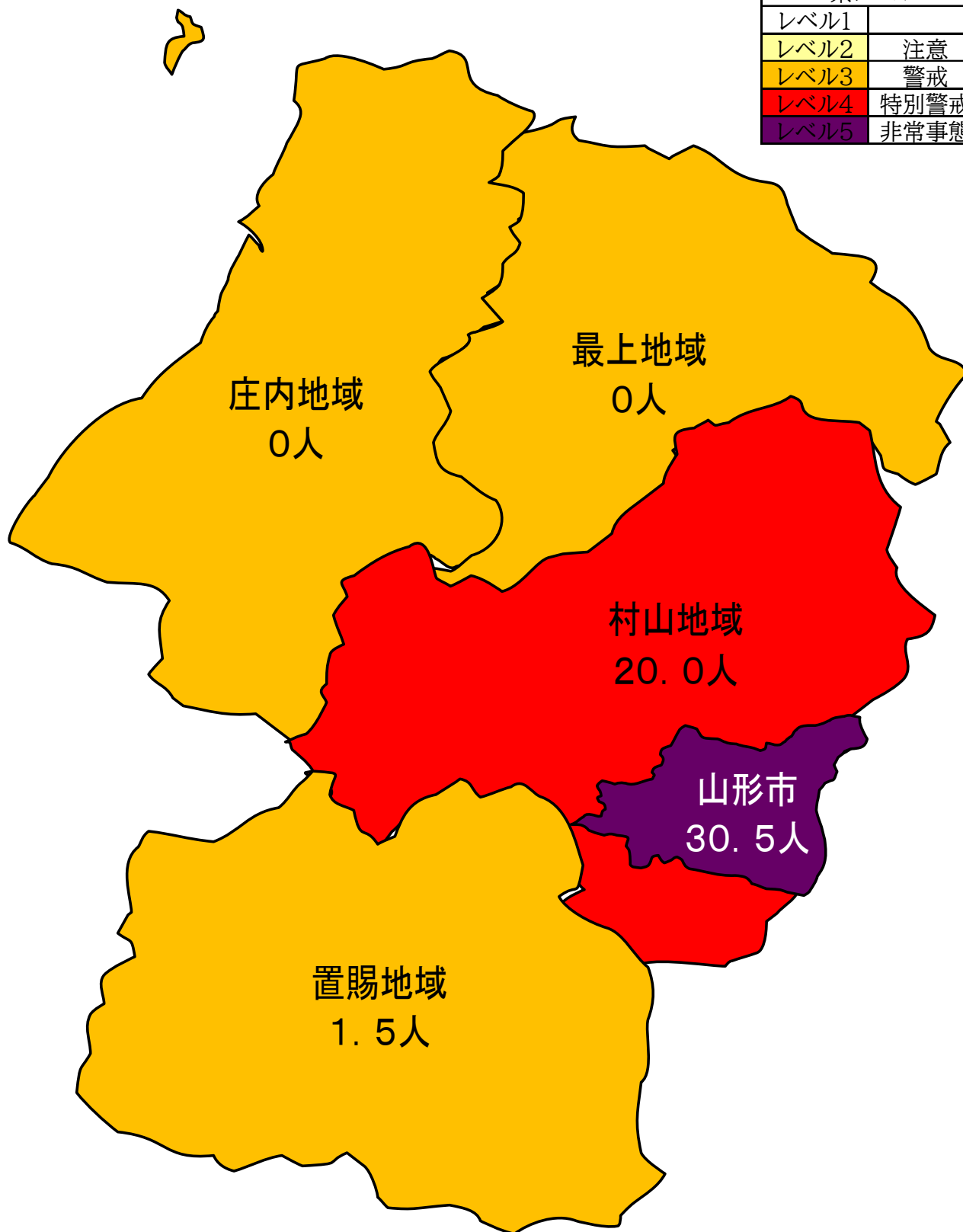
新規感染者数	
黒	50人以上
紫	20人以上
赤	10人以上
オレンジ	5人以上
黄	1人以上



市町村	感染者数
山形市	76
米沢市	2
寒河江市	11
上山市	1
村山市	1
天童市	5
東根市	1
南陽市	1
山辺町	2
中山町	6
河北町	2
大江町	2
合計	110

# 4地域別の人口10万人当たり新規感染者数(3/16~3/22公表)

県レベル	
レベル1	
レベル2	注意
レベル3	警戒
レベル4	特別警戒
レベル5	非常事態



### 新規感染者数の推移

	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22
新規感染者数（全県）	1	3	4	4	11	18	21	31	21
新規感染者数（山形市）	1	2	1	2	8	14	14	21	16
新規感染者数（村山地域）	1	3	4	4	11	18	20	29	21
新規感染者数の直近1週間合計（全県）	11	13	16	20	23	41	62	92	110
新規感染者数の直近1週間合計（山形市）	3	5	6	6	14	28	42	62	76
新規感染者数の直近1週間合計（村山地域）	9	12	16	20	23	41	61	89	107
新規感染者数の直近1週間合計 （人口10万人あたり）（全県）	1.02	1.21	1.48	1.86	2.13	3.80	5.75	8.53	10.20
新規感染者数の直近1週間合計 （人口10万人あたり）（山形市）	1.20	2.00	2.40	2.40	5.60	11.20	16.80	24.80	30.40
新規感染者数の直近1週間合計 （人口10万人あたり）（村山地域）	1.68	2.23	2.98	3.72	4.28	7.64	11.36	16.57	19.93

人口：全県 1,078千人  
山形市 250千人  
村山地域 537千人

## 注意・警戒レベルについて（案）

本県の注意・警戒レベルについては、以下の状況等を踏まえ、県全体ではレベル3（警戒）を維持するものの、村山地域については、レベル4（特別警戒）に引き上げ、さらに、山形市はレベル5（非常事態）に引き上げる。

### 【全国の感染状況等】

- 1月8日及び1月14日から合わせて11都府県に発令された緊急事態宣言は、3月21日までで、首都圏の1都3県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）が解除され、全て解除されたが、首都圏の感染状況は、他地域と比べても高い水準にある。
- 全国の新規感染者数は1月中旬以降減少が継続していたが、3月上旬以降横ばいから微増が続き、リバウンドを起さず、改めて減少傾向としていくことが必要とされている。
- 国内では変異株の感染例が継続的に確認され、感染者とクラスター報告数の増加傾向が見られる。

### 【隣接県の感染状況等】

- 宮城県では、飲食店などでのクラスターの発生も見られるなど、新規感染者数が急増（一週間当たり新規感染者数は631人 3月21日現在）し、緊急事態宣言が出され、不要不急の外出自粛が要請され、接待を伴う飲食店などの営業時間短縮の実施が決定されている。
- 変異株の感染は、3月21日現在、福島県、新潟県、宮城県でも感染者が確認されている。

### 【本県の感染状況等】

- 感染経路不明者数（週あたり）は20人（3月22日現在）となっており、レベル3の参考指標（1人/週 以上）を大きく上回っている。
  - 重症入院患者数は0人（3月22日現在）となっており、レベル3の参考指標（1人以上）を満たしていない。
  - 新規感染者数（週あたり）は110人（3月22日現在）となっており、特に山形市を中心とした村山地域（107人）で急増している。
  - 60歳以上の入院患者数は14人と増加し、入院患者に占める60歳以上の入院患者の割合は、24.6%（3月22日現在）となっている。
  - 医療現場の負担の面では、病床使用率は、25.7%（3月22日現在）となり、政府のステージⅢの指標（20%以上）を上回り、医療逼迫の度合いが高まっている。
- ※ここ1週間あたりの新規感染者110人のうち、107人が村山地域（うち76人は山形市）となっており、山形市を中心とした村山地域での感染が急拡大している。特に山形市の新規感染者の直近1週間の人口10万人当たり人数は、30.4人と政府のステージⅣの指標（25人以上）を超えている。病床使用率も上昇しており、医療の逼迫を招かないためにも、一層の注意警戒が必要である。

以上

◆ 県注意・警戒レベルと政府が示す4段階のステージ ◆

山形県における新型コロナ対応の目安  
〔注意・警戒レベル〕

今後の感染状況の変化に対応した対策の実施に関する指標及び目安  
(令和2年8月7日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言)

	状態	参考とする指標等	対応検討策
<b>レベル1</b>	県内では確認されていないが、国内で感染者が確認されている状態	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民は「新・生活様式」の実践を心がける</li> <li>事業者は、業種別の感染拡大予防ガイドラインに取り組み</li> <li>感染が増加している地域への移動はできるだけ控えるよう、県民に呼びかけ</li> <li>なお、必要があって移動する場合は、移動先での「新・生活様式」を徹底するよう、呼びかけ</li> </ul>
<b>レベル2</b> 〔注意〕	県内での感染者の確認が限定的な状態	【1週間あたりの新規感染者数】 1人/週以上	レベル1に加え、 <ul style="list-style-type: none"> <li>「新・生活様式」の実践及び業種別感染拡大予防ガイドラインの徹底を県民と事業者に呼びかけ</li> <li>発熱等の症状がある方への早期受診相談の呼びかけ</li> <li>業界団体に対し、ガイドライン実践の自主点検を依頼</li> </ul>
<b>レベル3</b> 〔警戒〕	感染の広がりが懸念される状態	【感染経路不明者数】 1人/週以上 かつ 【重症入院患者数】 1人以上  以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル2に加え、 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染発生状況や特徴に応じた注意喚起や感染防止対策の徹底を協力依頼</li> <li>例：高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方に対し、より慎重な行動を呼びかけ</li> <li>：感染が発生した施設と同様の業態の業界団体及び事業者に対し、ガイドライン遵守の徹底を依頼 など</li> </ul>
<b>レベル4</b> 〔特別警戒〕	感染が拡大傾向にある状態	【感染経路不明者数】 2人/週以上 かつ 【重症入院患者数】 3人以上  以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル3に加え、 <ul style="list-style-type: none"> <li>感染発生状況や特徴に応じた行動を協力依頼</li> <li>例：ガイドライン実践施設の利用を呼びかけ</li> <li>：実践していない施設の利用を控えるよう呼びかけ</li> </ul>
<b>レベル5</b> 〔非常事態〕	感染が拡大し、医療提供体制のひっ迫が懸念される状態	医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断  以下の指標も参酌する。 【重症入院患者数】 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	○県独自の非常事態宣言の発出 ○新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき次の事項を協力要請 <ul style="list-style-type: none"> <li>不要不急の外出自粛</li> <li>ガイドラインを実践しない施設の利用自粛</li> <li>ガイドラインを実践しない施設の営業自粛(休業)</li> </ul>

- ◆ 各レベルの適用にあたっては、上記内容に加え、県内における感染の具体的な状況（地域分布、クラスター発生状況等）や、首都圏や近隣県の感染状況なども踏まえ、全体的に判断する。
- ◆ なお、感染状況によっては、地域を特定した対応策を検討する。
- ◆ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化に応じて随時見直すこととする。

	状態	指標及び目安	講ずべき施策
<b>ステージI</b>	感染者の散発的発生及び医療提供体制に特段ない段階		○ <b>対事業者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドラインを適宜見直し、遵守を徹底。遵守が不十分な場合の休業要請も考慮。（基本的な感染予防の徹底（3密回避等））</li> <li>COCOA 及び地域ごとの対策アプリの更なる周知及び普及促進の更なる強化。</li> <li>リスクの高い場所への積極的な介入・指導の継続強化（検査の強い要請など、クラスターが発生した店舗等への対策強化）。</li> <li>テレワーク等の更なる推進。</li> </ul> ○ <b>対個人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>COCOA 及び地域ごとの対策アプリの普及促進</li> <li>3密回避を遵守した「新しい生活様式」の徹底に向けた注意喚起（基本的な感染予防の徹底）</li> <li>ターゲット毎に適切なメディアを通じた分かりやすいメッセージの発信。</li> </ul>
<b>ステージII</b>	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	3密環境などリスクの高い場所でクラスターが度々発生することで、感染者が漸増し、重症者が徐々に増加してくる。このため、保健所などの公衆衛生体制の負荷も増大するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する医療以外の一般医療も並行して実施する中で、医療提供体制への負荷が蓄積しつつある。	重症化しやすい人（高齢者など）：3密の徹底的な回避、安全な活動については推奨。 中年：職場での感染予防徹底、宴会等の自粛。 若者：クラブ活動等における感染予防徹底、宴会等の自粛。 医療従事者・介護労働者：リスクの高い場所に行かない。
<b>ステージIII</b>	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	ステージIIと比べてクラスターが広範に多発する等、感染者が急増し、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制への負荷がさらに高まり、一般医療にも大きな支障が発生することを避けるための対応が必要な状況。 (1)医療提供体制等の負荷 ①病床のひっ迫具合 病床全体 ・最大確保病床の占有率 1/5 以上 ・現時点の確保病床数の占有率 1/4 以上 うち重症者用病床 ・最大確保病床の占有率 1/5 以上 ・現時点の確保病床数の占有率 1/4 以上 ②療養者数 人口10万人当たりの全療養者数 15人以上 ※全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数 (2)監視体制 ③PCR陽性率 10% (3)感染の状況 ④新規報告数 15人/10万人/週以上 ⑤直近一週間と先週一週間の比較 直近一週間が先週一週間より多い。 ⑥感染経路不明割合 50%	ステージI・IIの施策に加えて、                     ○ <b>対事業者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドラインを遵守していない酒類の提供を行う飲食店の休業要請等。</li> <li>イベント開催の見直し。</li> <li>人が集中する観光地の施設等における入場制限等。</li> <li>接触確認アプリの導入をイベントや企画旅行等の実施に当たって要件化。</li> <li>飲食店における人数制限。</li> </ul> ○ <b>対個人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の要請。</li> <li>若年者の団体旅行など感染予防を徹底できない場合等における、感染が拡大している地域との県境を越えた移動自粛の徹底。</li> </ul>
<b>ステージIV</b>	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	病院間クラスター連鎖などの大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生し、爆発的な感染拡大により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者及び死亡者が発生し始め、公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥いることを避けるための対応が必要な状況。 (1)医療提供体制等の負荷 ①病床のひっ迫具合 病床全体 ・最大確保病床の占有率 1/2 以上 うち重症者用病床 ・最大確保病床の占有率 1/2 以上 ②療養者数 人口10万人当たりの全療養者数 25人以上 (2)監視体制 ③PCR陽性率 10% (3)感染の状況 ④新規報告数 25人/10万人/週以上 ⑤直近一週間と先週一週間の比較 直近一週間が先週一週間より多い。 ⑥感染経路不明割合 50%	緊急事態宣言など、強制性のある対応の検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>接触機会の低減を目指した外出自粛の要請。</li> <li>県境を越えた移動の自粛要請。</li> <li>感染リスクやガイドラインの遵守状況等を考慮しつつ、生活必需品等を取り扱う事業者等を除き施設の使用制限。</li> <li>人が集中する観光地の施設や公共施設の人数制限や閉鎖等。</li> <li>イベントは原則、開催自粛。集会における人数制限。</li> <li>生活圏での感染があれば学校の休校等も検討。</li> <li>テレワーク等の強力な推進をはじめ職場への出勤をできるだけ回避。</li> </ul>

(ステージの判断に当たっての考慮要素)

- 提案する指標は「あくまで目安」であり、また、一つひとつの指標をもって機械的に判断するのではなく、国や都道府県はこれらの指標を「総合的に判断」して、感染の状況に応じ積極的かつ機動的に対策を講ずる。
- その際、都市部と地方部では医療提供体制をはじめ様々な環境が異なるため、「新規報告数が多い都市部」においては「医療提供体制に関する指標」をより重視し、「地方部」においては「感染の状況に関する指標」を重視するなど、地域の実情に応じて判断することが必要である。また、「医療提供体制が脆弱な地方部」においては、これらの指標に満たない段階で、積極的に対策を講じる必要がある。

# 新型コロナウイルス感染者急増を踏まえた注意喚起について（案）

令和3年3月22日

## 1 趣旨

県内において12月の第2波を超えるスピードで感染者が増加していること、緊急事態宣言解除に伴う首都圏との往来増加にも注意を払う必要があること、特に宮城県において急激に感染が拡大し独自の緊急事態宣言（3月18日）を行ったこと等に鑑み、交通事業者と連携した注意喚起を行う。

## 2 実施概要

### (1) 実施場所

- ①仙台～県内高速バス停留所（山交ビル等）
- ②山形駅改札口付近
- ③空港（山形空港、庄内空港）

### (2) 実施内容

新しい生活様式及び症状がある場合の受診等を促す注意喚起用チラシの配布及び看板設置

### (3) 実施期間及び時間帯

#### ①実施期間 令和3年3月22日（月）～3月31日（水）

- ・3月22日（月）は職員による直営で実施。  
（3月23日（火）以降は業者委託で調整中）。
- ・空港は3月22日（月）の羽田便のみチラシ配布を実施し、23日（火）以降は看板設置により注意喚起を継続。

#### ②実施時間帯

- ・看板は、実施期間中において常時掲示。
- ・チラシは、乗降客の多い時間帯（平日の朝・夕、休日の昼前後）に配布。

以上

## 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

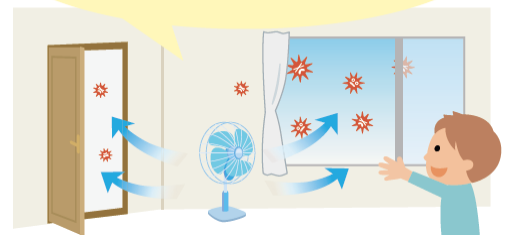
- 山形県内では、新型コロナの感染者がこれまでにないスピードで急増しています。
- 宮城県と仙台市では独自の「緊急事態宣言」が出され、4月11日まで不要不急の外出や移動の自粛が呼びかけられています。
- 緊急事態宣言が解除された首都圏との往来も引き続き注意を払う必要があります。

- ◇ こまめな手洗い、正しいマスクの着用、消毒、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密(密集、密接、密閉)を避けるなど、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」の徹底をお願いします。
- ◇ 訪問先でも、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」を徹底し、会食は控えてください。
- ◇ 次の感染防止の取組み徹底が図られない場合、会食は控えてください。
  - ・「普段一緒にいる人」と「少人数・短時間」で
  - ・業種別ガイドラインを遵守している施設を利用
  - ・会話の際はマスクを着用
- ◇ 発熱など体調がすぐれない時は、外出を控えてください。

### 正しいマスクの着用



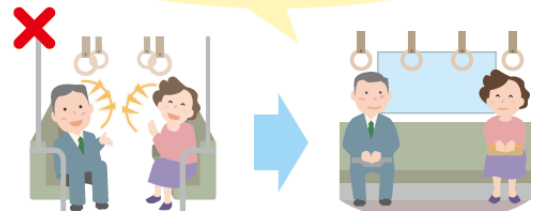
窓やドアを開け  
こまめに換気を!



他の人と  
十分な距離を取る!



電車やエレベーターでは  
会話を慎みましょう!



◎感染リスクが高まる「5つの場面」に注意してください。

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、感覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



◎発熱など体調がすぐれない方は、最寄りの医療機関等に電話で相談してください。

### 発熱や咳などの「症状がある」場合

かかりつけ医療機関が  
ある

電話相談

かかりつけ医療機関  
☎ 診察券の電話番号  
受診前に、必ず電話で受診相談をお願いします。  
・相談を受けた医療機関で対応できないときは、最寄りの対応医療機関をご案内します。

かかりつけ医療機関が  
ない（又は休診）

電話相談

受診相談コールセンター  
☎ 0120-88-0006  
（フリーダイヤル）  
・受付時間 24時間受付  
（土日祝日も含む）

ご案内

発熱等の患者の診療や検査を行う  
「診療・検査医療機関」が診察します。

### 「症状がない」場合

・感染していないか心配  
・予防方法を聞きたい等

電話相談

一般相談コールセンター  
☎ 0120-56-7383  
（フリーダイヤル）  
・受付時間 8:30 から 18:00  
（土日祝日も含む）  
厚生労働省「電話相談」  
☎ 0120-56-5653  
（フリーダイヤル）  
・受付時間 9:00 から 21:00  
（土日祝日も含む）



事 務 連 絡  
令和3年3月21日

各市町村総務担当課長 殿

山形県みらい企画創造部市町村課長

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた住民への周知について（依頼）

日頃より新型コロナウイルス感染症対策について、御理解と御協力をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルスへの感染拡大防止のため、住民向けチラシ文案をお送りいたします。

各市町村の実情に応じて、内容を修正いただいても結構ですので、貴職におかれましては、趣旨を御理解のうえ、住民の皆様への周知について、御協力くださいますようお願いいたします。

なお、村山地域の市町村については、県防災危機管理課から市町村防災担当あて別途連絡済みですので、情報共有のうえ速やかな対応について御協力くださいますようお願い申し上げます。

担当

山形県みらい企画創造部市町村課

行政主査 菅野 TEL023-630-2084

# お願い!!

## 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

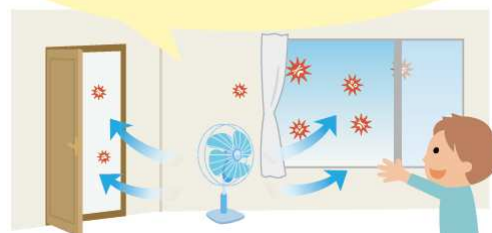
- 山形県内では、新型コロナの感染者がこれまでにないスピードで急増しています。
- 独自の「緊急事態宣言」が出されている宮城県との往来は可能な限り控えてください。(4月11日まで)
- 首都圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)の緊急事態宣言は解除されましたが、当面の間、往来は慎重にしてください。

- ◇ こまめな手洗い、正しいマスクの着用、消毒、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密(密集、密接、密閉)を避けるなど、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」の徹底をお願いします。
- ◇ 訪問先でも、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」を徹底し、会食は控えてください。
- ◇ 次の感染防止の取組み徹底が図られない場合、会食は控えてください。
  - ・「普段一緒にいる人」と「少人数・短時間」で
  - ・業種別ガイドラインを遵守している施設を利用
  - ・会話の際はマスクを着用
- ◇ 発熱など体調がすぐれない時は、外出を控えてください。

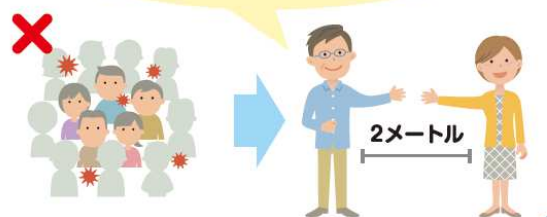
### 正しいマスクの着用



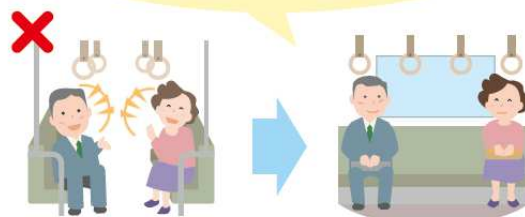
窓やドアを開け  
こまめに換気を!



他の人と  
十分な距離を取る!



電車やエレベーターでは  
会話を慎みましょう!

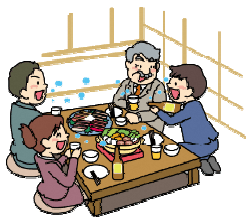


◎感染リスクが高まる「5つの場面」に注意してください。

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- ・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- ・特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・また、回し飲みや箸などの共用が感染リスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- ・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- ・大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



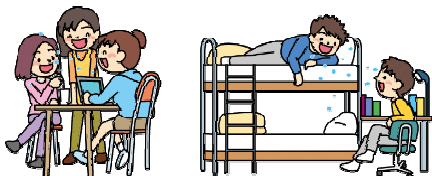
### 場面③ マスクなしでの会話

- ・マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



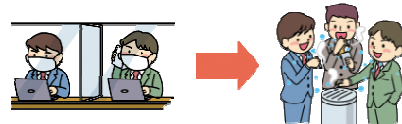
### 場面④ 狭い空間での共同生活

- ・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- ・仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- ・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



◎発熱など体調がすぐれない方は、最寄りの医療機関等に電話で相談してください。

### 発熱や咳などの「症状がある」場合

かかりつけ医療機関が  
**ある**

電話相談

かかりつけ医療機関  
☎ 診察券の電話番号

**受診前に、必ず電話で受診相談をお願いします。**

- ・相談を受けた医療機関で対応できないときは、最寄りの対応医療機関をご案内します。

かかりつけ医療機関が  
**ない（又は休診）**

電話相談

受診相談コールセンター  
☎ 0120-88-0006

（フリーダイヤル）

- ・受付時間 24時間受付  
（土日祝日も含む）

ご案内

発熱等の患者の診療や検査を行う  
**「診療・検査医療機関」**が診察します。

### 「症状がない」場合

- ・感染していないか心配
- ・予防方法を聞きたい等

電話相談

一般相談コールセンター  
☎ 0120-56-7383

（フリーダイヤル）

- ・受付時間 8:30 から 18:00  
（土日祝日も含む）

厚生労働省「電話相談」

☎ 0120-56-5653

（フリーダイヤル）

- ・受付時間 9:00 から 21:00  
（土日祝日も含む）

市 町 村 号 外  
令和 3 年 3 月 2 1 日

各 市 町 村 長 殿  
(総務担当課扱い)  
(防災担当課扱い)

山形県知事 吉村 美栄子  
(公 印 省 略)

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた住民への周知について (依頼)

日頃より新型コロナウイルス感染症対策について、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

首都圏 1 都 3 県に対して発令されていた緊急事態宣言については、3 月 21 日をもって終了しましたが、新規感染者数は、横ばいから微増が続いております。

宮城県では、クラスターの発生など、感染の再上昇の動きがあり、独自の緊急事態宣言が発出されたところです。

こうした中、県内では、3 月中旬から新規感染者数が増加し、特にここ数日は山形市をはじめ村山地域でこれまでにないスピードで急増しており、今後の感染拡大を非常に懸念しております。

このたび、県では、より一層の感染防止の取組みを強化するため、感染拡大防止のためのお願いと注意事項をまとめた住民向けのチラシを作製しました。

貴職におかれましては、趣旨を御理解のうえ、当該チラシを活用し、住民の皆様への感染拡大防止に向けた周知広報に取り組んでくださるようお願いいたします。

**【問合せ先】**

みらい企画創造部市町村課

課長 庄司 雅人 TEL023-630-2085

防災くらし安心部防災危機管理課

課長 柴崎 渉 TEL023-630-2232